

## 週報

# 感染性胃腸炎(腸管病原菌)検出

センター受託検査分より

検出菌ウイルス	平成 27年												平成28年				
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月 ~10日	1月 ~17日	1月 ~24日	1月 ~31日	2月 ~7日
カンピロバクター	117	100	86	166	99	138	164	131	131	116	64	68	33	15	15	9	13
病原性大腸菌	227	185	210	229	130	190	195	127	95	134	147	174	54	38	27	21	41
腸管出血性大腸菌	0	0	0	0	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サルモネラ	9	2	5	3	7	9	20	37	14	36	19	11	5	3	2	2	2
黄色ブドウ球菌 MSSA	44	32	29	27	19	31	37	26	18	26	15	25	9	5	4	5	3
黄色ブドウ球菌 MRSA	20	18	12	15	15	21	15	19	14	17	22	21	4	3	2	2	3
腸炎ピブリオ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	3	1	1	0	0	2	7	8	2	1	1	0	0	0	0	0	0
ロタウイルス	2	0	5	15	3	2	0	0	0	0	1	2	1	1	0	2	6
アデノウイルス	1	0	1	4	0	3	0	0	0	2	1	0	1	1	0	0	0
ノロウイルス	38	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	8	5	6	1	3

## 広島県感染症発生動向週報

平成28年第5週(2月1日~2月7日)

### 2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	9	結核	9		1	2		5		1
三類	0	発生なし	0							
四類	2	A型肝炎	1					1		
		E型肝炎	1		1					
五類全数	3	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	1						
		急性脳炎	1						1	
		侵襲性肺炎球菌感染症	1					1		

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市 西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町  
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町 北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

広島県感染症情報センター 提供

定点・全数把握疾患週報【広島市】(第5週 2/1~2/7)

広島市感染症対策協議会/広島市感染症情報センター 提供

インフルエンザの流行状況

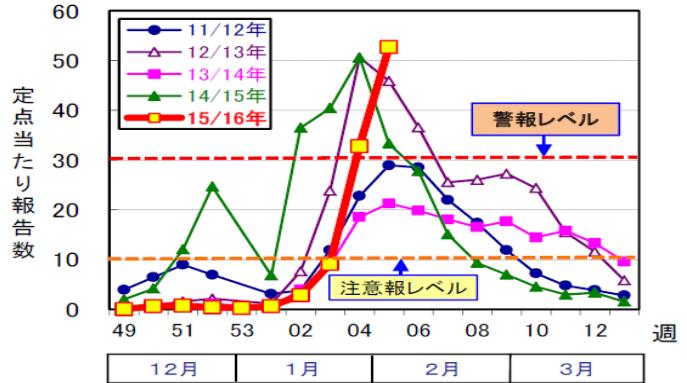
1. インフルエンザ

定点当たり52.7人と前週からさらに増加し、依然警報レベル(定点当たり30.0人)を超え、多い状況となっています。

また、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等は、第4週は46件、第5週は81件報告されており、流行が拡大しています。

なお、第5週の市内の基幹病院2か所(インフルエンザ定点ではない)による迅速診断キット検査結果では、A型陽性が141人、B型陽性が499人報告されています。

健康管理に十分注意し、手洗い・うがいの励行、咳エチケット、適度な湿度(50~60%)の保持、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取など、感染予防対策を徹底しましょう。



■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号
小児科	インフルエンザ	1951	52.73	31.59	▲	小児科	流行性耳下腺炎	10	0.42	0.59	◀
	咽頭結膜熱	4	0.17	0.32	◀	小児科	RSウイルス感染症	8	0.33	0.47	◀
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	61	2.54	1.63	◀	眼科	急性出血性結膜炎	-	-	-	◀
	感染性胃腸炎	141	5.88	9.97	◀	眼科	流行性角結膜炎	3	0.38	0.38	◀
	水痘	12	0.50	1.11	◀	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	◀
	手足口病	-	-	0.24	◀	基幹	無菌性髄膜炎	-	-	0.06	◀
	伝染性紅斑	30	1.25	0.11	◀	基幹	マイコプラズマ肺炎	4	0.57	0.23	◀
	突発性発しん	9	0.38	0.38	◀	基幹	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	◀
	百日咳	2	0.08	0.04	◀	基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	7	1.00	-	◀
	ヘルパンギーナ	-	-	0.01	◀						

急増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	◀	▶	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注)過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■ 全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	5	20	女性(20歳代)・1人、女性(40歳代)・1人、男性(70歳代)・1人、女性(80歳代)・2人
4	A型肝炎	1	2	女性(40歳代)
5	侵襲性肺炎球菌感染症	1	2	男性(50歳代)

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査:広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(38.9)	6	男	2016/01/27	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	発熱(38.8)	39	女	2016/01/27	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	発熱(40.0) 細気管支炎	2	女	2016/01/27	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	発熱(40.3) 上気道炎	1	女	2016/01/28	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
インフルエンザ	発熱(39.0) 上気道炎	7	男	2016/01/29	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	発熱(39.0) 上気道炎 咽頭炎	11	男	2016/01/29	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	発熱(39.1)	27	女	2016/01/30	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	発熱(37.9)	42	女	2016/01/30	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	発熱(39.7)	27	女	2016/01/30	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
インフルエンザ	発熱(39.0) 上気道炎	2	女	2016/02/03	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
RSウイルス感染症	発熱(38.6) 細気管支炎	1	男	2015/12/17	鼻汁	RSウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(39.7) 下気道炎	1	男	2015/12/19	咽頭拭い液	アデノウイルス2型
その他の呼吸器疾患	上気道炎 喘息	4	女	2015/12/21	咽頭拭い液	ライノウイルス